※令和４年度以降入学生用

学校番号	1208

令和５年度　マリンライフ

教科	マリンライフ	科目	海洋生態探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では様々な海洋生物を紹介し，海洋生物に関わる基礎的な知識を身につけます。学習方法は主にパワーポイントを使用し，実物の写真を使用しながら学んだ内容をプリントに記入します。生物について自身で調べて学ぶ調べ学習なども取り入れることもあります。また、どれだけ理解が出来ているかを測るためにプリントを定期的に回収します。毎回しっかりと記入しましょう。

２　学習の到達目標

【a 知識及び技能】
海洋生物に関する基本的な知識を定着させる。
【b 思考力、判断力、表現力等】
海洋生物や環境の問題の中で、科学的に考察し、答えを導けるようにする。
【c 学びに向かう力、人間性等】
授業目標等でふれる、日常に関わる海洋生物の知識や、取り巻く環境について、興味・関心をもって授業に参加できるようにする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・海洋生物やそれに関する環境について，基本的な概念や原理･原則を理解し，知識を身につけているか。 ・海洋生物の観察や実験などを行い，的確に記録，整理し，海洋生物を科学的に探究する技能を身につけている。	・海洋生物について基礎的な内容を学んだ上で，海洋生物や環境の中に問題を見いだし，科学的に考察し，導き出した答えを適切に表現している。	・海洋生物について関心をもち，自ら授業を意欲的に学ぼうとする。また生物単体だけでなく生物同士や周囲の環境についても意識するなど，海洋全体を広い視野で見ることができる考え方を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	水圏の環境と生態系	・水圏の環境 ・生態系 ・生物の種類と分類	a：生物の分類に関して探究活動を行い，種の分類分けの方法を習得するとともに，それらの課程や結果を的確に記録，整理している。 b：海洋生物と環境の関わりあいについて学び，自然環境は適度なバランスがとられていることを理解し，さらにその問題点について科学的に考察し，導き出した考えを表現している。 c：水圏の環境や生態系に興味を持ち，意欲的 に探求しようとする。	定期考査	定期考査 提出物	提出物
2学期	海洋動物	・海洋動物の生活 ・無脊椎動物 ・脊椎動物	a：海洋動物の周りを取り巻く環境について理解し、それらの課程を的確に記録，整理している。 b：無脊椎動物や脊椎動物にいついて学び，その生態系について理解し，さらにその問題点について科学的に考察し，導き出した考えを表現している。 c：海洋動物に興味を持ち，意欲的 に探求しようとする。	定期考査	定期考査 提出物	提出物
3学期	海洋植物	･海洋植物の生活 ･生殖と世代交代 ･海洋植物の種類	a：海洋植物の生殖についての知識や海洋生物を利用した身近な食品に関しての知識を習得する。 b：海洋植物の種類とその生活について学び，説明することができる。 c：海洋植物に興味を持ち，海洋植物の種類から生殖方法を含めた世代交代について意欲的に探求しようとする。	定期考査	定期考査 提出物	提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度